

生涯のライバル
レオナルド・ダ・ヴィンチとミケランジェロ・ブオナローティ

脚本

リッカルド ベントレッラ

配役

ナレーション 摩耶クワットリーニ

レオナルド・ダ・ヴィンチ ファビオ・バロンティ

ミケランジェロ・ブオナローティ ルカ・カルトッチ

メイクと髪

ゲーラルド・ブラッコ・フィリストルッキ

イタリア日本総合企画

臼井和子

Foto e Breve Presentazione

Maya Quattrini



摩耶 クワットリーニ

ローマエウテカ演劇大学卒業。英国ウェールズ大学演劇学科卒業。その他ピアノ、クラシックバレエ、声楽を修得。

フィレンツェ市では演出家のマヌ・ラッリと数々の公演に主役として出演。

〈主な出演作品〉

シェークスピア脚本とジュゼッペ・ベルディのオペラの「マクベス」でマクベス夫人を演じる。(フィレンツェ ゴルドーニ歌劇場)

「石の剣」(ローマ音楽堂)

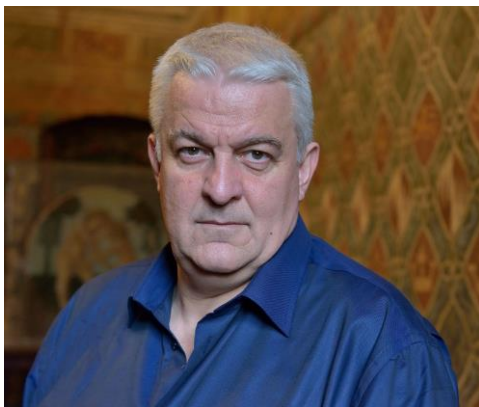
「アラファト アルメニア人の虐殺」(フィレンツェ市、ベニス、アルメニアの首都エレバン)

エウリピデスの「トロイア」(フィレンツェ市ペルゴラ劇場とシシリー島シラクアザ市のギリシャ劇場)

ジャンカルロ・ファーレス演出「ルバル 1940年から2001年までのイタリアのダンス」(ローマ ウンベルト劇場でデビュー公演)

マルツィア・ベルデッキ演出「勝利の幽霊」(ローマ サンルイーダグラネッラ劇場でデビュー公演)

Fabio Baronti



ファビオ バロンティ

役者としての第一歩は1981年のフィレンツェ市オリウオーロ劇場。ジーノ・スジ二演劇学校で学び国内学生演劇コンクール、ヴァンダ・カポドリオに出場する。1983年から1992年まで演劇フィレンツェ劇団で活躍する。近年は30本以上の劇場公演に主役、準主役で出演、1999年にはセッジョレ劇団を創立し劇団長を務める。

<p style="text-align: center;">Luca Cartocci</p> 	<p>ルカ カルトッチ プラート市生まれ 1995年より市、州の行う演劇の制作にかかわる。チェステッロ劇場の劇団で活躍する。2008年にセッジョレ劇団の演劇製作、俳優では主役も演じる、</p>
<p style="text-align: center;">Gherardo Bracco Filistrucchi</p> 	<p>ゲーラルド ブラッコ フィリストールッキ フィリストリッキ家は、1720年から続く9代目となる伝統舞台メイクと鬘工房である。鬘の他にもひげ、仮面など演劇から映画、ショー、ファッションなど幅広く手掛けつつも、伝統職人工芸を守り抜いている。 www.filistrucchi.com</p>
<p style="text-align: center;">Kazuko Usui</p> 	<p>日本イタリア総合企画者 臼井和子 フィレンツェ市在住声楽家。数多いイタリアと日本の文化芸術イベントの総合企画を担当している。日本とイタリアの文化芸術交流を通じて、両国の友好の振興に務める。 2009年は岐阜市でマキャベリ作のルネサンス狂言「ラ・マンドーラーゴラ」のセッジョレ劇団による上演を実現した。</p>